

ごうつ

市議会だより

江津中美術部



2019.2
No.138

地域の安全・安心は我々が守る!



「小中学校エアコン整備」 「総合振興計画策定」「落石対策」ほか、 決算見込みによる事業費調整などを中心に編成

補正予算額 **4億1481万円** (補正後総額159億6083万円)

小中学校空調整備事業

3億2982万円

内容

全国的に酷暑が続き、熱中症で倒れる児童・生徒が増える中、早急な教育環境の改善が求められており、小中学校11校において、すべての普通教室へのエアコン整備を行う。

問 エアコンの整備時期はいつごろか。

答 今年の夏までの整備を目指し、実施設計が済んだ学校から取り組みたい。

総合振興計画策定費

572万円

内容

第5次江津市総合振興計画後期基本計画改訂版とまち・ひと・しごと創生江津市版総合戦略が平成32年3月で計画期間を終えるため、新たな総合振興計画の策定委託料。

問 計画策定の委託先は。

答 計画に携わった経験のある業者を選定したい。

那賀東部広域農道調査委託料

490万円

内容

路肩の陥没は、湧水路ができていたためと想定されることから、緊急に解決策を検討するための調査を行う。

問 復旧の目途は。

答 今年度中に根本的な原因を調査し、来年度の早い時期の復旧を目指す。



那賀東部広域農道(グリーンライン)現地調査

委員会 ピックアップ



総務文教委員会

● 請願・消費税増税の中止を求める意見書

10月より消費税率10%への増税が予定されているが、政府および関係機関に対して、消費税増税を中止するよう求める意見書を提出してほしい。

委員質疑

- 問** 増税による市内経済への影響は。
- 答** 前回の消費税増税のときは一時的には買い控え、駆け込み需要などあったが、長い目で見るとさほど影響はないと考える。

● 放課後児童クラブ設置条例(一部改正)

延長利用サービス開始のため、超過負担金、開設時間、休日を規定するもの。

委員質疑

- 問** 子どもを預けている利用者にとって、負担増になるのではないか。
- 答** これまでは、職員の善意で行っていたと認識している。今後は負担の公平性を保つため改正をする。

建設厚生委員会

● 地場産業振興センター条例の制定

平成31年1月1日より一般財団法人の管理から本市の直営になるため、地場産業振興センターの設置・管理について定めるもの。

委員質疑

- 問** 運営形態、助成金はどうなるのか。
- 答** 運営形態は変わらない。これまでも支出していた助成金を直営経費にあてる。他市から出ている補助金は、関係団体と協議する。

● 下水道使用料条例(一部改正)

経営基盤の強化を図り、事業を安定的に継続することを目的に、基本料金、超過料金を増額するもの。

委員質疑

- 問** 改定により本市の下水道使用料は、県内でも2番目に高くなるが、どう認識しているか。
- 答** 本市の改定は14年ぶりでの他の市町村では数年に1回改定しており、次の改定も予定されているので、順位は変動する。

議決結果		坂手	植田	森川	坪内	鍛治	田中	多田	山根	森川	藤間	石橋	河野	藤田	田中	永岡	森脇
議案番号	件名	洋介	好雄	和英	涼二	恵巳子	利徳	伸治	兼三郎	佳英	義明	孝義	正行	厚	直文	静馬	悦朗
議案第46号	公益的法人等への職員の派遣等に関する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第47号	江津市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例制定について	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第48号	江津市地場産業振興センター条例の制定について	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第49号	江津市手数料条例の一部を改正する条例制定について	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第50号	江津市下水道使用料条例の一部を改正する条例制定について	//	○	○	○	○	○	●	○	●	○	○	○	○	○	○	○
議案第51号	江津市放課後児童クラブ設置条例の一部を改正する条例制定について	//	○	○	○	○	○	○	●	○	●	○	○	○	○	○	○
議案第52号	江津市長の選挙におけるビラの作成の公費負担に関する条例の一部を改正する条例制定について	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第53号	町の区域の変更について	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第54号	平成30年度島根県江津市一般会計補正予算(第7号)を定めることについて	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第55号	平成30年度島根県江津市国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)を定めることについて	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第56号	平成30年度島根県江津市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第3号)を定めることについて	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第57号	平成30年度島根県江津市公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)を定めることについて	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第58号	平成30年度島根県江津市水道事業会計補正予算(第2号)を定めることについて	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第59号	職員の給与に関する条例の一部を改正する条例制定について	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第60号	平成30年度島根県江津市一般会計補正予算(第8号)を定めることについて	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第61号	平成30年度島根県江津市国民健康保険事業特別会計補正予算(第4号)を定めることについて	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第62号	平成30年度島根県江津市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第4号)を定めることについて	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第63号	平成30年度島根県江津市公共下水道事業特別会計補正予算(第3号)を定めることについて	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第64号	平成30年度島根県江津市農業集落排水事業特別会計補正予算(第3号)を定めることについて	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第65号	平成30年度島根県江津市水道事業会計補正予算(第3号)を定めることについて	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願第2号	消費税増税の中止を求める意見書の提出について(採択することについての賛否)	不採択	●	○	○	●	●	○	○	○	●	●	●	●	●	●	●

議長職は表決権なし

本会議における賛成・反対意見

請願第2号 | 消費税増税の中止を求める意見書

不採択

反対 山根 兼三郎

日本は他国に例を見ないスピードで少子高齢化が進む中、医療・介護・子育て支援など社会保障費も毎年、1兆円ずつ増加している。増え続ける社会保障費に対応し、将来にわたって持続可能な制度を維持し、安定した財源を確保するために、消費税を増税するもの。低所得者対策も軽減税率の導入など、十分な配慮をしている。消費税を引き下げ、将来的に廃止することは、この安定的な社会保障制度を崩壊させることになるため反対。

賛成 森川 佳英

消費税は社会保障の財源とされるが、実際には年金は下がり、医療・介護の負担は上がっており、軍事費や大企業減税の財源となっている。増税時には軽減税率やポイント還元の導入が言われるが、不公平や小売店の混乱が生じる。財政再建や社会保障の財源は、儲かっている大企業・大金持ちへ応分に求めるべきであり、景気を低迷させる消費税増税を中止させるため請願に賛成。

議案第50号 | 江津市下水道使用料条例の一部を改正する条例

可決

反対 多田 伸治

独立採算を求められる下水道事業の財政は厳しいが、供用開始から20年足らずで市民負担を増大させる下水道を導入したことへの総括が必要。事業の整理・縮小など、やるべきことを棚上げしたまま、市民に負担を求めるやり方には同意できない。7月の災害で被災した市民の経済的負担を軽減するためにも、下水道の値上げには反対。

賛成 坂手 洋介

下水道事業の中長期的な収支計画である経営戦略の中で、今後見込まれる接続増加に伴う使用料の増加や、汚泥処理の効率化といった経営改善の取り組みを行ってもなお、基金の取り崩しや地方債償還のための一般会計の負担の増加が必要。今後、一般会計の過度な負担に依存せず、下水道事業の経営基盤の強化を図り、事業を安定的に継続していくためには、必要な条例改正と考え賛成。

議案第51号 | 江津市放課後児童クラブ設置条例の一部を改正する条例

可決

反対 多田 伸治

保護者は延長したくてしているのではなく、子どもを育てるために働き、延長せざるをえない状況にある。そういった子育て世代の負担を増やしては、子育て支援の充実は果たせない。指導員の処遇改善は必要だが、利用者の負担を行政が引き受けて「江津市では安心して子育てができる」と市民・子育て世代へメッセージを送るべきであり、条例案に反対。

賛成 植田 好雄

この条例改正は、保護者からの強い要望のあった延長利用サービスについて、開設時間を夕方30分、学校休業日には、朝30分延長するもの。サービス開始により、延長料金が30分ごとに100円必要となるが、放課後児童クラブは利用者負担と、公的資金から成る制度のため、運営体制の維持、公平な利用者負担の観点から、必要な条例改正と考え賛成。

市議の

一般質問

一般質問とは？

皆さんの生活にかかわる大切な内容について、市議会議員が市に対して質問を行います。原稿は質問した議員自身が、主な質問について要旨をまとめたものです。



※一般質問の全ての内容は市のホームページの「市議会」→「会議録検索」から見るができます。
(ただし掲載は次期定例会の前になります)

市の Q & A

江津市をもっと
暮らしやすくするには、
こうしたらいいな

Q

災害への予防策へ力を注ぎ、「想定外」のない取り組みを

A

科学的知見から災害を想定し、対策の改善を図る

Q

予防の重点課題である住宅開発の考え方は。

A

宅地開発や砂・粘土採掘などで、10000㎡以上の土地利用の変更や区画形質の変更の場合と、都市計画区域内での30000㎡以上の宅地開発の場合、申請が必要であり、きめ細かな指導が可能な制度を設けている。

A.Q

住宅耐震化の取り組みは。

平成28年度の住宅耐震化率は62.6%だが、平成37年度末で90%を目指し、耐震改修の普及啓発と補助を継続する。

Q

市内には、火災について日常的に点検する施設1099カ所、危険物を取り扱う施設15



啓発で耐震化はすすむのか

A

0カ所、消火用の水を確保する施設800カ所があり、掌握する必要がある。しかし、消防体制は国の基準より70人少ない。この点をどう認識しているか。
災害状況から消防体制の充実は重要。江津市と邑智郡で消防や消防団の予算を支え、消防団員数は人口比で他市町村よりかなり多い。消防体制については、適切に対応していきたい。



森川 佳英

Q いじめをなくす道徳教育
充実を

A 来年度から中学校も教科化
授業面でもアプローチする



鍛治 恵巳子

Q いじめの件数の状況は。

A いじめの認知件数は、平成25
年度から見ると国・県ともに
増加傾向。本市も認知件数は
多くなっている。

Q いじめの傾向は。

A からかい・悪口・仲間外し・
無視・恥ずかしいことや危
険なことをされるなどがあ
り、パソコンや携帯電話での
誹謗中傷も。

Q いじめの早期発見を。

A 全児童・生徒へのアン
ケートを1学期と3
学期に実施し、教育委
員会で集計している。
中学校では相談箱を
設置し、週に1度確認
して相談に対応して
いる。



いじめ通報アプリ『Kids' Sign』

【ハラスメント対策】

Q 働きやすい職場環境をつくる
ため、市内でもハラスメント
対策を。

A 離職防止・人材確保の観点か
ら、ハラスメント対策も含
めた職場環境の改善は重要。
今後も関係機関と連携し、情
報発信などに努める。

Q 空き家調査の来年度実施を

A 喫緊の課題であり、可能な限り
予算を計上したい



山根 兼三郎

Q 空き家の実態調査後の取り
組みは。

A 調査による各種データから、
現状の課題と整理を行い、「空
き家の発生の予防と抑制」「空
き家の適切な管理と活用」「特
定空き家の措置」「空地の活
用」などを盛り込んだ対策計
画を策定したい。

【江津市立地適正化計画】

Q 計画案では、市内の中央部に
都市機能誘導区域、東部・西
部・桜江に居住誘導区域を設
定しているが、設定されてい
る区域以外の地域での整備
への対策は。

A 本市では、20カ所の地域コミュ
ニティを小さな拠点と位置付
けていることから、今後も自
助・共助・公助の理念のもと、

県内8市の空き家調査結果

年 度	調査年度	調査数	危険度の高い空き家	特定空き家
松江市	2017年	284件	—	17件
安来市	2017年	772件	64件	1件
雲南市	2017年	619件	判定中	判定中
出雲市	2015年	2210件	61件	0件
大田市	2016年	2228件	201件	0件
江津市	2019年(予定)	—	—	—
浜田市	2014年	2180件	589件	1件
益田市	2017年	1384件	33件	0件
計		9677件	948件	19件

地域住民のつながりを強め、
歴史や文化を継承しながら自
立できる魅力ある地域づくり
の支援を続ける。

Q

児童虐待防止対策の方針は

A

対策協議会の関係機関と情報共有し、支援・対策を図る



藤田 厚

Q. 児童虐待についての相談体制はどの様になっているか。

A. 子育て支援課が相談窓口で、要保護児童対策地域協議会を設置している。虐待を受けた児童や保護者の養育を支援するなど、関係機関が協力連携して支援している。

A.

全国共通ダイヤル189をポスターや啓発物品などを作成し、庁舎や保育所・地域コミュニティなどへ配布して周知につとめている。

Q. 子ども家庭総合支援拠点の設置状況は。

A. 現在のところ設置にいたっていない。

Q. 児童虐待に気付いた人が、速やかに通告できる児童相談所全国共通ダイヤルの周知・啓発は。

児童虐待のおそれがあれば電話189へ



児童虐待のおそれがあれば電話189へ

Q

河川整備計画のない地域へ、移転補償での対応を

A

複合的な対応策を国・県へ要望することを検討



多田 伸治

Q. 豪雨災害の被災者には、何度も被災しており、移転したいが金銭的に難しい」という住民もいる。住宅が少ない地域では、築堤や宅地かさ上げより、住宅の移転補償が財政的な負担が軽く、早いのではないか。

A. 河川事業に移転補償の制度はないが、早期の治水対策のため、移転補償に限らず複合的な対応策を、国・県へ要望することを検討する。

Q. Uターンのため新築したが、災害時は空き家だったため、支援を受けられない家もある。Uターン対策として、空き家にも支援を。

A. 市内在住者の持ち家の修繕と均衡を図るため、支援は検討していない。

Q.

川越地区渡田では自治会館が使用不能となり、地域活動では川越地区体育館を代替使用するが、使用料が毎回2000円程度かかる。被災地の地域活動のため使用料の免除を求める。

A. 川越地区全体の行事は免除する方向で調整している。地域の条件を考えながら検討する。



災害で使用不能となった渡田自治会館

Q 小学校でのプログラミング教育必修化への対応は

A 各教科に盛り込むことで、論理的な思考を促す

Q 本市におけるプログラミング教育の取り組みは。

A 管理職と担当教員を対象に研修会を実施し、授業ツールとしての可能性を体感してもらった。

Q パソコンなど、機材の導入状況は。

A 学習用パソコンの更新に合わせて、持ち運びが容易なタブレット端末の整備を進めている。また、来年度にはすべての普通教室に無線LANの環境整備をおこなう予定。



文科省作成のガイド



坂手 洋介

Q 企業・団体や地域などとの連携は。

A サッカーロボット教室やプログラミング少年団などに既存の活動との連携をさらに進めると共に、授業として採用可能な要素があれば、学校へ紹介していきたい。

Q 江津市版総合戦略の計画期間内の見直しの考えは

A 総合振興計画にどのように引き継いでいくか精査する

Q 未活用公共施設の再利用の目標が、5年間で1件なのに

A 対し達成率は0%。計画期間内での達成の目的は、活用したいというニーズがあれば紹介する仕組みで、現在のところ実績はないが、問い合わせはあり、引き続き事業を継続していきたい。

Q 江津市版総合戦略と総合振興計画との関係性は。

A 次期の総合振興計画に総合戦略を包含していくにあたり、国が示しているように、人口減少の克服と地方創生を総合振興計画の柱や理念とすること、数値目標を設定し、客観的に施策の効果を検証する仕組みを導入するなど調整を図りたい。



坪内 涼二

【風疹対策】

Q 風疹の全国的な流行が懸念される。予防接種に対する公費助成を。

A 国の方針を踏まえ、予防接種の公費助成を検討したい。



総合戦略審議会会長より答申書を受け取る山下市長

Q

人口減少対策としての
江津市版総合戦略の進捗は

A

着実に成果が現われており、
目標達成に向けて取り組む

Q

江津市版総合戦略の平成29
年度の途中経過では、人口減
少対策により想定した人口
よりも人口が304人多く
なった。来年度が計画の最終
年度だが現状と課題は。

A

外部有識者の審議会から答申
を受け、総合戦略の第3次改
定を行っている。基本目標の達
成とともに、全体目標である2
040年での人口1万730
0人の達成をめざす。

Q

今後の取り組みは。
人口減少克服・地方創生など
の目的やKPIを明確にし、次
期総合振興計画に盛り込む。

〈KPIとは〉

目標の達成度を評価するための
主要業績評価指標



議会報告会で江津工業高校の生徒と対話

【投票率向上】

Q

投票への意識啓発のため、希
望する高校生に選挙事務へ
参加してもらっては。

A

今年の参議院選挙を視野に、
各高等学校へ希望者などにつ
いて相談していきたい。



永岡 静馬

Q

万葉に関する文化財の活用を

A

歴史学的な視点に基づく
研究が必要

Q

行政主導による文化財として
の活用の具現化を。

A

市内における万葉に関する
様々な活動の契機となってい
る情報は、現時点では、主に
文学的な視点に基づく推定
と地元の伝承を拠り所にし
ている。これを文化財として
とらえるには、歴史学的な視
点に基づく研究が必要だが、
具体的資料や物証がない中
で行うことは非常に難しく、
今後の課題と認識している。

Q

万葉集「石見相聞歌」の継承の
ため、市内全小学校で学習を。

A

石見は、柿本人麻呂のゆかり
の地と言われており、人麻呂
が詠んだ「石見相聞歌」の学
習は興味深いと考える。しか
し、各学校はそれぞれの教育
目標の達成にむけて、教育課



高角山公園



田中 利徳

程に基づき組織的かつ計画的
に教育の質の向上を図ってい
くことを目指している。現在、
学校現場では、喫緊の課題が
山積しており、学習内容も増
えていることから時間を割く
ことは難しい。

Q

地域包括ケアにおける
医療・介護分野の連携は

A

課題は深刻で解決は容易でないが、連携して取り組む

Q. 地域コミュニティ、社会資源

について対応できる環境は。

A. 社会・人的資源は異なり、知恵を絞り進めていく。

Q. 地域包括ケアロードマップ

の作成は。

A. 優先課題の整理と具体的取り組みを明確にし、関係者と協働し継続して取り組む。

【色覚多様性とカラーユニバーサルデザインの推進】

Q. カラーユニバーサルデザインへの配慮を。

A. 誰にでも正しく情報が伝わるよう留意する課題と認識している。



地域包括支援ケアシステム図(厚生労働省)

Q. 色覚特性の児童・生徒の把握は。

A. 結果をお知らせし、必要に応じて医療などの受診による二次検査を勧めている。

Q. 色覚チヨークの導入を。

A. 全小中学校への配布を検討していきたい。



植田 好雄

Q

生業としての観光業の現状は

A

入込客は、広島・岡山・山口からが多い

Q. 本市の平成28年度、平成29年度の宿泊客数は。

A. 平成28年度の8万6487人に対し、平成29年度は7万8523人と前年度比9.2%減となっている。

Q. 有福温泉の状況は。

A. 平成28年度の1万4068人に対し、平成29年度は7314人と前年度比で48%減となった。平成29年3月の旅館2軒の廃業が原因と考えられる。

Q. 「有福温泉開発計画」の今後は。

A. 新たに若い世代へ受け継がれる動きもあり、



有福温泉ににぎわいを



森川 和英

Q. 有福温泉の地元との連携・支援は。

A. 観光のニーズをつかみ、文化財を活用するなど、温泉街の再生に向けて、本市も事業者と一緒に取り組む。

Q. 有福温泉の地元との連携・支援は。

A. 地元や周辺地域との連携は不可欠。理解や協力体制は必須。地元や関係機関と連携・協議して進める。

未来を語る会

議会報告会「未来を語る会」を11月16日に江津商工会議所で、17日は桜江町（川戸地域コミュニティ交流センター）で18日は二宮町（二宮地域コミュニティ交流センター）で21日は江津工業高校（学生対象）で開催しました。

これまでは議会定例会などの議員からの報告が中心でしたが、今回からは参加市民の皆さんと議員が膝を突き合わせてのグループ討議を取り入れ、熱心な意見交換が行われました。

アンケート結果からも「これまでの一方通行の説明会よりも身近に感じられて良かった」「議会や行政を自分事に感じるようになった」などの意見をいただきました。

今後は周知をはかり、より多くの参加をいただきたいと思っておりますのでよろしく申し上げます。



江津商工会議所

江津商工会議所：参加者 17名

〈参加者の感想〉

- ・ 日程の告知がもう少し早めだとありがたい
- ・ 市民と議員の交流を増やして、市へと反映できればと願います
- ・ 資料、情報をもっと欲しかった
- ・ 良いことなので、参加者を増やすPRが必要
- ・ 興味のある議題ごとにグループを分けてみては

江津工業高校：参加者 70名

〈議員と接してみても感想〉

- ・ 親しみ易く身近に感じた
- ・ 普通の人だと思った
- ・ 選挙は自分達にとって大事だと感じた
- ・ 町に貢献できるように頑張りたい
- ・ 「次は君たちだ」という言葉が印象に残った



江津工業高校

地域コミュニティ交流センター：川戸 11人 二宮 12人

〈参加者の感想〉

- ・ 周知の方法の工夫をして、もっと参加者を増やしたら良いと思う
- ・ 議員の生の声が聞けて身近に感じた
- ・ 地元にマッチしたテーマで、今回のような形式で行って欲しい
- ・ こういう会を地域でどんどんやって欲しい



川戸地域コミュニティ交流センター

※参加者の感想は原文のままです。

総務文教委員会行政視察報告 (10月16~18日)

英語教育強化拠点事業 (山梨県韮崎市)



単語や文法を教え込むのではなく、英語に慣れることを主眼としたものであり、児童達も活発に発言しており、完成度の高い授業でした。平成32年度から英語の教科化・必修化が予定されるなか、創意工夫・研究改善を重ねていました。

協働と交流のまちづくり (長野県小布施町)



16歳以上なら誰でも委員になれる「まちづくり委員会」を設置し、防災や健康づくり、子育てなどの様々なテーマで議論し、行政に対し提言を行っていました。町民の意見を設計段階から取り入れ整備された町立図書館「まちとしょテラス」も見学しました。

投票率向上の取り組み (長野県中野市)



投票所の見直しにより、投票所から遠い地域の交通弱者対策として、公用車による投票所への送迎や移動期日前投票所の設置を実施していました。また高校生による選挙啓発CMの作成や、投票受付事務に従事する取り組みなどを実施していました。

建設厚生委員会行政視察報告 (8月7~9日)

新エネルギーについて 核融合科学研究所(岐阜県土岐市)



核融合エネルギーは太陽光、風力、バイオマスエネルギーと共に、新エネルギーとして今後の研究が知られています。石油などの化石燃料には限りがあり、地球温暖化の深刻化に歯止めをかけることにもなる新エネルギー開発は必須。資源は海水なので枯渇の心配がなく、今後の研究に期待をします。

農業経営・定年帰農支援 (長野県松本市・神奈川県小田原市)



月7万円の営農生活支援、農業機械の無料貸与、機械リースの助成、苗木購入費の助成、農地の賃借料全額支援などを行っていました。小田原市は定年後の方を雇い入れる企業へ、月額賃金の3分の2以内を交付、指導者への謝金補助などを行い、高齢者の生きがいづくり、耕作放棄地解消に成果を上げていました。

商店街の空き店舗対策 (神奈川県横須賀市)



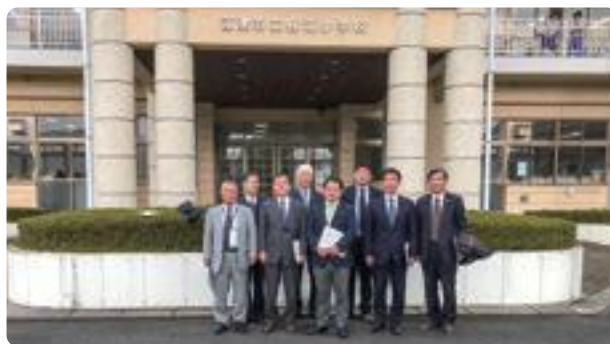
大型遊具を置いたインナーパークは、一日平均50人が利用するまちなか公園となっていました。監視カメラと大型遊具のメンテナンス、遊具にかけられた保険などで安全管理を行っていました。子育て世代のニーズでも、「子どもが安心して遊べる場所が欲しい」とありますので、空き家活用の新しい発想だと感じました。

議員活動レポート



平成31年成人式に出席

1月2日(水)江津市総合市民センターにて成人式が行われ我々議員も来賓として参加させていただき、190名の新成人の門出を祝いました。これから社会人として、高い志と情熱をもって輝かしい未来への一步を踏み出していただきたいです。



小学校外国語活動教育視察 (総務文教委員会)

英語教育必修化に向けて先行実施をしている、桜江小学校の外国語活動授業を視察しました。児童、担任・ALTの先生達が店員役、お客役に分かれて英会話を楽しく実践していました。

次回3月定例会

請願・陳情締切／2月21日午前中まで

日	月	火	水	木	金	土
2/17	18	19	20	21	22 委員会 (議会運営) 9:30～	23
24	25 全員協議会 9:30～	26	27	28 委員会 (議会運営) 15:00～	3/1	2
3	4 本会議 10:00～	5 議員連絡会 9:30～	6	7 本会議 (一般質問) 10:00～	8 本会議 (一般質問) 10:00～	9
10	11 委員会 (総務文教) 9:30～	12 委員会 (建設厚生) 9:30～	13 委員会 (予算) 9:30～	14 委員会 (予算) 9:30～	15 委員会 (予算) 9:30～	16
17	18 情報交換会 9:30～	19	20 本会議 14:00～	21	22	23

議会を傍聴しよう
江津市議会では皆さんの傍聴をお待ちしております。傍聴をご希望の方は、議会開催日に本庁3階の議会事務局までお越しください。

議会へ参加しよう
議会に対して陳情などを提出することができ、陳情とは、特定の事項について議会などに実情を訴え、適切な措置を要望することです。

■編集・発行責任者

議長 森脇 悦朗

■市議会だより編集特別委員会

委員長 鍛冶 恵巳子

副委員長 坂手 洋介

委員 植田 好雄

委員 多田 伸治

委員 山根 兼三郎

委員 河野 正行

委員 永岡 静馬

市議会だより
ホームページは
こちらから



(河野 正行)

編集後記
平成31年が始まったばかりですが、残り3カ月、4月30日で終わります。5月1日からは新しい元号の幕開けです。発表は4月1日ということですが、どういった元号になるのか、わくわくドキドキ。2カ月後が楽しみです。平成の30年間は、皆さんにとってどのような時代でしたでしょうか。阪神淡路大震災や東日本大震災など、災害の多い年だったという方も多くおられます。5月1日から始まる新しい元号のもと、繰り広げられる日常が、穏やかで笑顔あふれる日々になりますよう祈念するばかりです。